

## RoHS 指令の附属書 IV への新たな適用除外用途の追加に関する 調査プロジェクト(パック 26)の最終報告書を公表



欧州委員会(EC)からの委託に基づき、RoHS 指令(2011/65/EU)に関する各種調査を実施している「応用生態学研究所」(Öko-Institut)は 9 月 19 日、附属書 IV への 1 種の新たな適用除外用途の追加に関する調査プロジェクト(パック 26)の最終報告書を公表しました。

調査報告書では、鉛に関する 1 種の適用除外用途を提案通りの内容で、カテゴリ-8(医療機器)に限定した上で、期限を区切って追加する勧告となっています。

提案内容は全血中のクレアチニンと血中尿素窒素(BUN)を分析するための体外診断用医療機器で使用される一部のセンサー基材として用いられるポリ塩化ビニル(PVC)の熱安定剤としての鉛です。

今後は、この最終報告書を踏まえ EC が検討した上で、附属書 IV の改正法案が作成されることとなります。

当社は、有害金属分析等において実績があります。お気軽にお問い合わせください。

資料 2022 年 9 月 19 日付 「応用生態学研究所」(Öko-Institut)ニュースリリース

無機分析箇所 竹下尚長